

# おおくら

# 議会だより



きれいに咲いてね

「村内各所での花いっぱい運動」  
満開・感激

風水にふれる里

第 **109** 号

2016.秋

## もくじ

9月定例会 .....	2~4P
一般質問 .....	5~8P
編集部特集 .....	9P
そうだったの！村議会 .....	10P

発行／  
〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水2528番地  
大蔵村議会 0233-75-2111  
編集／議会広報調査特別委員会 年4回発行  
印刷／共栄印刷株式会社

# 決算、可決認定

# 平成27年

## 台風災害、復旧へ (平成28年度補正)

### 9月定例会

平成27年度決算審査を中心とする9月定例会が、9月8日から13日の6日間の会期で行われ、平成27年度の一般会計・特別会計（8会計）の決算審査の他、平成28年度補正予算、条例の改正、教育委員の選任等の議案を可決認定。議案審議に先立ち3名の一般質問が行われ、執行部と活発な議論を交えました。

#### 専決処分

●平成28年度補正（一般会計）  
「資格取得者への補助金等」

#### 平成28年度補正予算

●一般会計、4特別会計を審査  
「地方交付税や国庫補助金の確定。台風災害の復旧費等を可決。」

#### 条例の改正

●大蔵村税条例の一部改正  
●健康保険税条例の一部改正  
「いずれも、国の法改正に合わせたもの」

#### 人事案件

●教育委員を選任しました。  
☆高山 茂氏（肘折・再任）  
☆林 文枝氏（塩・新任）

#### 平成27年度決算

●一般会計の他、8特別会計を審査  
「決算審査を通して可決」

### 決算審査 特別委員会

#### 一般会計

##### 歳入

**問** 固定資産税の不能欠損額が多くなっている理由はあるか？

**答** 全て個人で合計130万円程。個別に督促しているが、生活が苦しく、税法で定める期限までに納めてもらうことができなかった。

**問** 村営住宅使用料の未納は何人か？

**答** 村外転出者1名。

##### 歳出

**問** 結婚相談所の経緯、活動、結果は？

**答** 平成27年に立ち上げ、6回の会議を行い様々な検討をしている。年間15名程紹介したが、ゴールには至っていない。

**問** 大蔵村青年就農補助金の内容は？

**答** 新しく就農する方への補助金。主にトマト農家で研修をしている。該当者は二名で、年間150万円の補助を行った。

**問** インフルエンザ予防接種料金が他町村より高い。安くできるのではないか？

**答** 薬には何種類があり、村ではより効果の高い薬を使用していたため少し高い。補助金は、1,500円であり、他町村より安いとは思わない。

**問** 魅力ある観光地創造事業補助金とは？

**答** のぞみ大橋を観光スポットにして、肘折温泉郷を魅力ある観光地にする為の宣伝費等。



**問** 大坪線暴風雪柵設置の残り部分は、農産物加工場が完成してから設置するというのが、現行の形状で設置しても、風を防ぐ効果が得られるのか？

**答** 残り50メートル位だが、加工場が出来てから、他方面から検討し、どの様に設置するか決めたい。

**問** 元気な学校づくり支援補助金の使途は？

**答** 小学校では校外事業として講師を招いて授業研修等、中学校では、実力テストや、進路先への訪問等を行った。

### 特別会計

#### 国民健康保険

**問** 医療費通知表は何の意味で発行するのか、中には不安を持つ人もいるのでは？

**答** 受けとる人の中には、不安に思う人もいるかも知れないが、村としては、適正な医療費を認識して頂くために発行している。

**問** 一般保険者高額医療費と高額医療費共同事業拠出金とは？

**答** 高額医療費共同事業は、対象となる高額医療費を山形県全体で調整する仕組み。歳入の交付金と、歳出の拠出金があり、拠出金は過去3年間の拠出金を基に算出される。

**問** 簡易水道事業 雑入の内容は？

**答** 東京電力よりの入金で、大震災での原発事故に関連して行っている放射能検査の経費。



ここが知りたい

# 村政を問う

一般質問  
9月  
定例議会



## 一般質問とは？

村政全般に対し議員が質問し、意見を述べ村政を正していくもので、大蔵村では1議員の持ち時間が45分です。

(一般質問の様子)

## 3議員が一般質問

6P

佐藤 勝 議員

### ○住宅分譲地建設計画の進捗状況は？

「若者の村内定住を促進するために、子育て住宅退去者を見据えた住宅分譲地の整備を急げ」

7P

早坂 民奈 議員

### ○大蔵保育所の改築、増築、又は新築の考えは有るのか

「立地も含め、使い勝手がよく、安全、安心の保育所建築を」

### ○学童保育施設の現状について

「まっぼっくりの活用も視野に学童保育の量、質ともに充実を図れ」



8P

佐藤 雅之 議員

### ○新たなバスの運行の準備は万全か？

「山交バス廃止まで半年余り。間に合うのか、また、安全で利用者の声に沿ったバス運行の準備は進んでいるのか?疑問点を質す」

## 平成28年度補正予算

- 「地方再生加速化交付金」採択
- 台風災害復旧へ予算計上
- 農産物加工施設建設は次年度へ

## 補正予算

(主な内容)



- 国の平成27年度予算で村が申請した地方創生加速化交付金4千万が採択され村予算に。(現代版湯治場)再生事業等の事業へ)
- 農産物加工施設建設事業を運営内容変更のため次年度へ繰り越し。
- 大蔵中学校教室改修工事(特別支援教室増設のため)
- 公共土木施設災害復旧費の追加(今回の台風被害の復旧のため)

## 平成28年度補正予算

	補正額	総額	主な補正内容
① 一般会計	1950万円	40億1200万円	地方交付税、地方創生加速化交付金の確定
② 国保会計	120万円	5億5250万円	保険税、交付金の増減
③ 簡易水道	590万円	1億9590万円	修繕費等の増額
④ 診療所	140万円	2億2980万円	所内の改修工事等
⑤ 介護保険	1330万円	4億1100万円	交付金、給付費の増減

ちょっと一言

## 今問題の

## 「政務活動費」とは

新聞紙上で取り上げられている政務活動費とは各自自治体の条例で独自に定められているもので、議員に対して支給されています。全国で見ると、県議会や大きな都市では支給額も大きいようです。町村議会ではほとんど支給されていません(大蔵村は制度自体がありません)

以前は、領収書の添付も必要なく批判が強まり、近年領収書添付が義務付けられるようになりましたが、それでも不正が次々と判明しています。議員各自の政策調査研究という本来の目的から大きくかけ離れた使い方では、住民が納得しません。

**正当な支出**…議員活動に関係する書籍の購入、研修会参加費用、先進地視察費、事務所費用などで、関係しない支出は法令違反。





佐藤 勝 議員

### 住宅分譲地建設計画の進捗状況は？

村長 分譲地の選定を早急に行い、入居者の不安解消に努める

問1 長い時間と多くの費用を費やし子育て支援、若者の村内定住促進事業を積極的に推進してきた。その中で、子育て支援住宅は入居期間が決められ、それを過ぎると退去しなければならぬ。入居者は希望を持って入居し、温かい支援の下で安心して生活しているが、退去の時期が近くなつた時の対応に不安を抱いている。不安解消のためにも早急に宅地分譲建設に取り

組む必要があるが、進捗状況はどうか。

答1 現在15世帯57人中、未就学児24人、小学生4人の子ども達が住んでおり、一定の成果があった。要望も多く寄せられ、更に1棟増築を考えている。入居期限を一番下の子が小学校卒業までの12歳と設定したのは、中学校も同じ同級生で過ごしたいとの思いから、自ら住む住宅を村内に求め、自ら定住を促進させ、

問2 支援の在り方は、金銭面だけでなく、地元に着する環境づくりや赤ちゃんならお年寄りまで平等に恩恵を受ける生涯教育。職業年齢を問わず、村を好き

答2 支援の在り方は、金銭面だけでなく、地元に着する環境づくりや赤ちゃんならお年寄りまで平等に恩恵を受ける生涯教育。職業年齢を問わず、村を好き

問3 子育て支援住宅に入居したものの、宅地分譲の見通しが立たないのでは、村外に購入してしまう事態



子育て支援住宅「どんぐり」

人口増に繋げたく設定した。退去後の定住促進のために、宅地分譲を検討し入居者の不安解消に努める。候補地は、子ども達の安心、安全を考え、住民の方々の眼が届き易い場所にした。価格も村内建設、建築業者の協力を頂き、若い力でも手の届く価格を考えている。

となる。早急にはできないか、又、何年後という数字を示すできないか。

答3 早急にとは現在のところ答えられない。価格も住宅建築費も含め、総額1000万円ぐらいで出来ればと考えている。ただし、村の地域経済、職人の方との状況による。



早坂 民奈 議員

### 保育所の改築、増築、又は新築の考えはあるのか？

村長 新築や増築の考えはない。保護者の声があれば

問 大蔵保育所の保護者から、駐車場が狭く、他の車にぶつけてしまった。国道からの出入口に信号があり不便。園舎内も改善して欲しいという声がある。大蔵保育所の改築、新築の考えはあるか。

答 駐車場は、約10台分の敷地を確保しており、登園や退園時間も違うため、駐車場が全部埋まるということとは、めったにない。敷地の狭さや進入の不便さは感じているが、保護者に園使用などを通じて十分な注意をお願する。

他町村では保育所を統合して、「認定こども園」(注)建設を進めている。本村でも少子化の中今後考慮する必要があるのではないか。

大蔵保育所は、築33年経過しているが構造物の耐用年数は、50年。建築時に国及び県から補助金をもらっている。耐用年数を経過せずに取り壊した場合、



大蔵保育所

補助金の全額返還が生じる場合もあり現在、新築や増築は考えていない。ただ、現在3所ある保育所を「一つの保育所に統合して欲しい」という保護者の強い要望の声があればその際、新築も含め前向きに考えたい。

### 学童保育所の現状について

村長 小学校の空き教室を利用ができないか検討

問 中央公民館でおこなっている学童保育は、会議などがある場合、静かにしなければならぬことに加え、走らない、騒がないなど禁止事項も多い。学校が休み中は、大勢が狭い部屋で過ごしており運営が大変そう。今後、益々利用が増えると考えられる。将来、赤松の「まっぼっくり」の利用も視野に入れてはどうか？

答 本来は、児童館で行うべきだったが、小学校から遠いため児童の移動時の安全を考え、中央公民館に開設した。



(注) 「認定こども園」とは、平成18年度から導入され、幼児教育の充実した幼稚園の機能と長時間預かる保育所の機能を併せ持った施設。



佐藤 雅之 議員

### 新たなバス運行の準備は万全か？

#### 村長 スピード感ある対応を

問 山交バスが28年3月31日をもって廃止される。それに代わるバス運行について5点質問する。

①新庄市との定住自立圏協定の中で、どのような影響をおよぼすのか。

②新たなバス運行路線の新設は。

③肘折温泉街も含め、従来のバス停の乗降が可能か。

④便数、料金体系と、緑ナンバーの運行を考えているか。

⑤マイクロバスの4輪駆動車の入手の目途及び、バ

スのデコレーション、熟練したドライバーの確保は。

答 全線廃止となるが、代変えバスについて陸運局との打ち合わせを行っている。新庄市は、まだ方向性は決まっていないがおおむね現在のバス路線を新庄市と共に、運行するのが最良と考

える。①協定を行っているので国の財政処置が受けられる。利用している村民に大きな影響が及ぶようになるとが運行の基本と考える。

②新庄市との協議の問題や、緑ナンバーでの運行、マイクロバスが15人乗り程度

のワゴン車か等、様々な面から検討中である。コストやリスク、許認可等の問題を早急に対応する。デコレーションはPRにもなる

ので、今後検討したい。委託業務者には、プロのドライバーがおり、大丈夫とは思っているが、更なる安全

・安心な運行を願っている。関係機関と早急な協議や、解決しなければならぬ問題が山積しているが、スピード感ある対応を心がける。

今後、市と協議を重ね検討する。

②新庄肘折間の基幹路線を確保することを最優先として取り組み、新しい村民ニーズにも順次検討していきたい。

③現在と同じようにしなければならぬと思っている。ただし、ほとんど乗降の無いバス停は廃止し、時間短縮に繋げたい。

④現在のバス運行を目安とし、同便程度の回数が限度である。料金体系は村民が利用しやすいよう考えた

い。又、一般の方の乗車もあるため、緑ナンバーの業者に業務委託し、運行したい。

⑤新庄市との協議の問題や、緑ナンバーでの運行、マイクロバスが15人乗り程度

のワゴン車か等、様々な面から検討中である。コストやリスク、許認可等の問題を早急に対応する。デコレーションはPRにもなる

怪我や急病、火災や事故等が発生した時は119番通報。生命に直結する、その通報先の「消防署」を訪ねてきました。

### 新しい体制

昭和46年に現在の広域消防が発足し、翌47年より、全市町村に消防署を配置しての「8署体制」、最大で140名余の人員で40年近く運営を続けてきたが、消防体制の再編成に伴い、平成22年度より、舟形・大蔵の統合等で現在の「6署体制」となりました。そして、団塊世代の大量退職に伴い世代交代が図られ、様々な訓練を受けた若い隊員が半数以上になり、現在では隊の中心として活躍しています。フレッシュな隊員が私たちを守っているのです。

### 火災出動

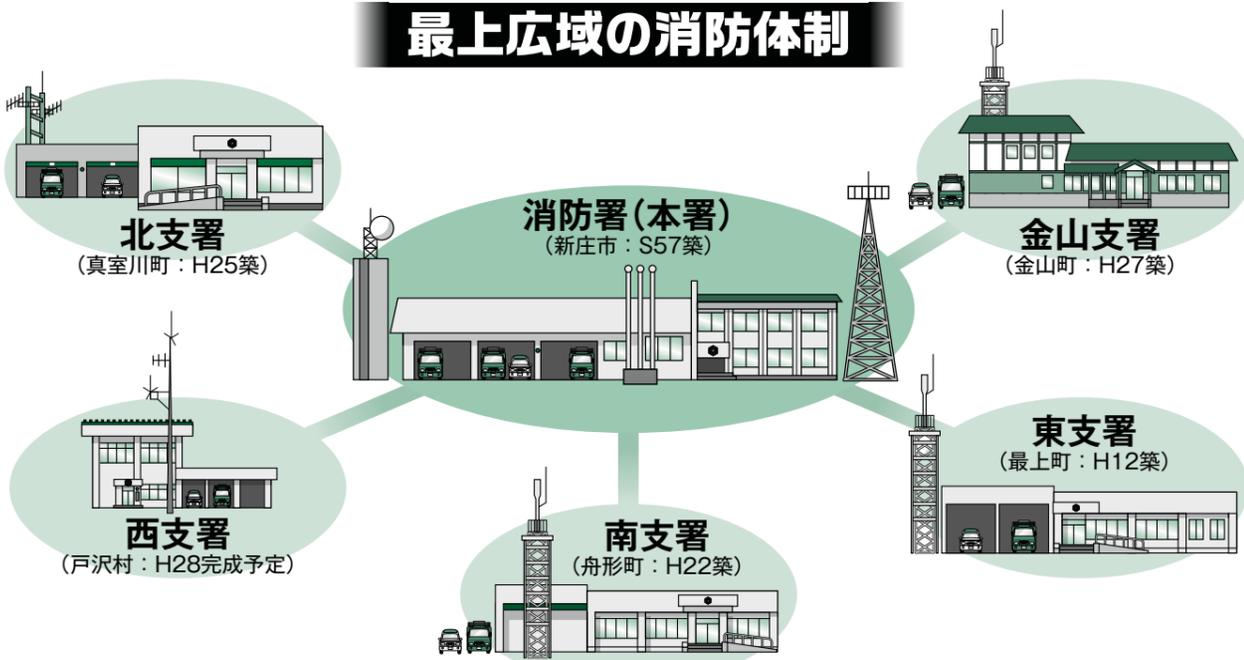
近年は減少傾向にあるものの年間40件近くの火災があります。火災の通報があれば、必ず3隊（1隊は本

### 救急出動

署）が出動します。大きな公共施設や福祉施設等には全隊が出動。何よりも一番は生命の確保、延焼をさせないこと。地元消防団、市町村幹部と協力し合い確実な消火に努めています。

一年で3000件近くの救急要請。3時間に一回。命に関わること、必ず出動し状況を確認します。新型の救助工作車やはしご車も配備。現在はドクターヘリとの連携も充実させています。365日、24時間体制、私達の命を守ってくれているのです。

## 最上広域の消防体制



**編集部特集**  
今回は最上広域事務組合で運営している様々な事業を紹介します。

# 119番通報 → 「消防署」

# もうだったの！ 村議会

村議会の紹介コーナー

No.5

## 今回は、 『議員の仕事』

年に4回の議会定例会の開催は、よくご存じのことと思いますが、一年を通しての議員の仕事を紹介します。

### 一般質問

一般質問は、議員が村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をだし、考えを求めるもので、内容は事前に通告し、本会議の最初の日に行います。行財政全般にわたり、**議員主導による政策論議という大変意義のあるもの**とされています。

様々な政策に取り組む議員にとって、最も意義のある発言の場であり、また、住民からも重大な関心と期待を持たれる大事な議員の仕事です。

行政当局と核心に迫るやり取りを行い、村民に満足してもらえる行政運営にするため、**勉強・研究を重ね、村民にとって本当に必要な内容**にしていかなければならないものです。また、**執行部側も、内容をよく分析し、前向きに考えなければ**、村民に満足してもらえません。

そして、何より大切なことは、何を話し合っているかを村民に知ってもらうこと。

**議場で質問のやり取りを直接聞いてもらうことが一番なのです。**議会報だけでは伝えることに限りがあります。ぜひ、皆さんの傍聴を。



一般質問とは……

### 「大所高所から政策を建設的立場で議論する場」

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にし、結果として現行の政策を変更、是正させ、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。

## 後書き



秋分の日が過ぎ、日没が確実に早まると、あの猛暑にさえ哀愁を感じる。ところ、おや？と思ったことがある。今年の秋分の日は、9月22日。実は、私の誕生日でもある。子どものとき、誕生日の翌日が祝日で、1日遅れの誕生日プレゼントだと勝手に解釈していたのだが。

近年、「ハッピーマンデー」制度の影響で、一部の祝日が毎年変わるが、秋分の日が変わるはずはない。過去の暦を振り返ってみると、2012年も9月22日。「ああ、閏年の関係か」と一瞬考えたが、それ以前の閏年に秋分の日が9月22日になった記憶がない。

色々調べてみたら、2012年より前の秋分の日が9月22日だった最後の年は1896年。今から120年も前のこと。逆に近年で秋分の日が9月24日になったことがあるのは1979年のみだったという。

厳密な天文観測の結果から秋分の日を確定するというのだが、固定観念が崩れた思い。

観光産業や労働者のリフレッシュなどを考えれば、休日の並びを良くするハッピーマンデー制度を否定するつもりもないが、祝日の本来の意味にも思いを馳せながら、季節を感じて日々を過ごしたいとも思う。

(佐藤雅之 記)



### 議会広報調査 特別委員会

委員長	佐藤 智
委員	早坂 民奈
委員	佐藤 雅之